



大好きな

年上の旦那さまに

愛されています

2

人物紹介



支倉 鈴子
(はせくら すずこ)

- ・征四郎が好き好き大好き
- ・征四郎とは幼い頃に出会う

支倉 征四郎
(はせくら せいしろう)

- ・支倉家の婿養子
- ・軍人
- ・たまに方言が出てしまう



中村 弥二三
(なかむら ひさふみ)

- ・征四郎の双子の兄
- ・大怪我で療養していたが回復した為、帰省している



中村 宗一郎
(なかむら そういちろう)

- ・征四郎の兄
- ・小説家
- ・鈴子達の家近くに住んでいる





ふう…

初めての
西洋料理…

征四郎様
喜んで
くれるかしら

今晚は
ライスカレー
ですか？

鈴子さん

ドキ



征四郎様!

これは美味そうだ



挑戦してみました...!

トキさんから作り方を教わりまして...

そうでしたかとても良い香りがしますよ

鈴子様呼びました?

私支倉 彼、支倉
鈴子と 征四郎様は

結婚したばかりの夫婦です。

はじめは
家の人の関心を
奪われて
いじけていた私も



出会は
10年ほど前

征四郎様は
私の家にきた
書生さんでした

いつしか
征四郎様に
憧れを
もつように…



征四郎様
といると
お顔が熱く
なるのは
何故？

そして



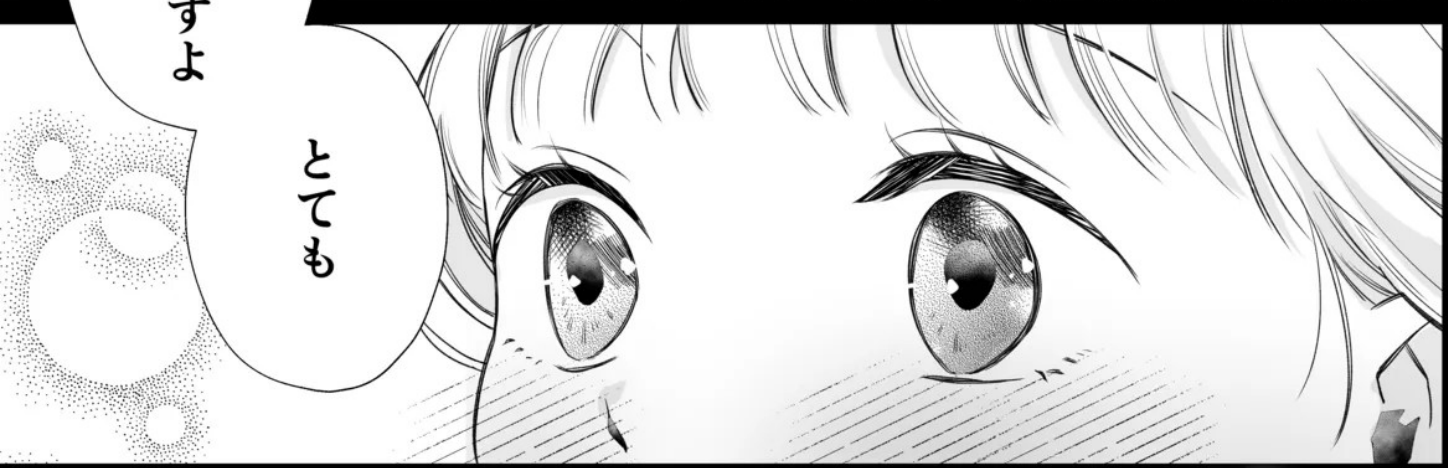


美味しいですよ



お口に合うかな？

結婚して今に至ります



とても



あ

お替りも
ありますので！

征四郎様！
たくさん
召し上がって
下さいね…！

良かった…っ

ねっ
トキヤン！
おほほ
そうですわねっ

ハハハ
ス〜ス〜



鈴子さん...

何ですか？
征四郎様



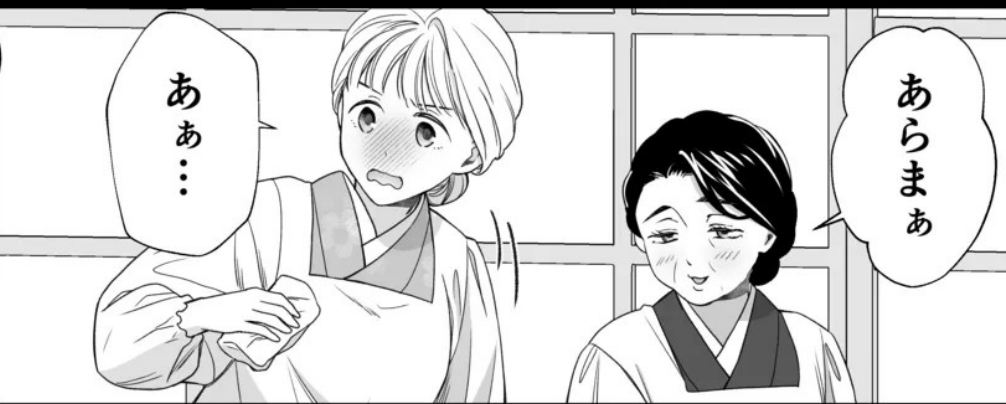
何ですか!!
征四郎様!!
トキさんも一緒なのに

何!?

なっ

せっ







...

今度は手紙
ですか…

ありがとうございます
ございます



その知らせは
突然届きました

征四郎様

宗一郎様から
お手紙
届いています！

征四郎様には
4人ごきょうだいが
いらっしやいます

- 長男 宗一郎
- 次男
- 長女 美佐代
- 三男
- 四男 征四郎

お手紙
下さったのは
長男の宗一郎様です



ははは…

お義兄さまは
本当に征四郎様の事が
お好きなんですね！

お手紙を下さった
長男の宗一郎様は
小説家さんで

お家の近い
宗一郎様は

とても
楽しい方です

お仕事の合間を縫って
度々いらっしやいます

鈴子ちゃん
また来るねー!

なんと
書いて
ありますか？

ニコニコ

しよっちゅう家に
来るんだから

手紙なんか
寄こさなくて
いいのに……

宗一郎兄さんは
今、実家の方に
帰省しているようですね

……



ひさふみ
弥三三兄さんも
実家に戻って
いるようです

医師の許可が
下りたそうで…

征四郎様？

まあ！



三男のひさふみ
弥三三様は
事故で大怪我をして
長い事
遠い親戚のお宅で
療養していたのよね

征四郎様は
お仕事の都合が
付いた時は
お見舞いに行かれてた

それは
よかったですね

私はまだ
一度もお会い
した事がないけど

いつか
お会い出来ると
いいなあ

今度
私にも会わせて
下さいね

征四郎様の
ご兄弟は

私の家族でも
ありますから！

⋮

そうですね

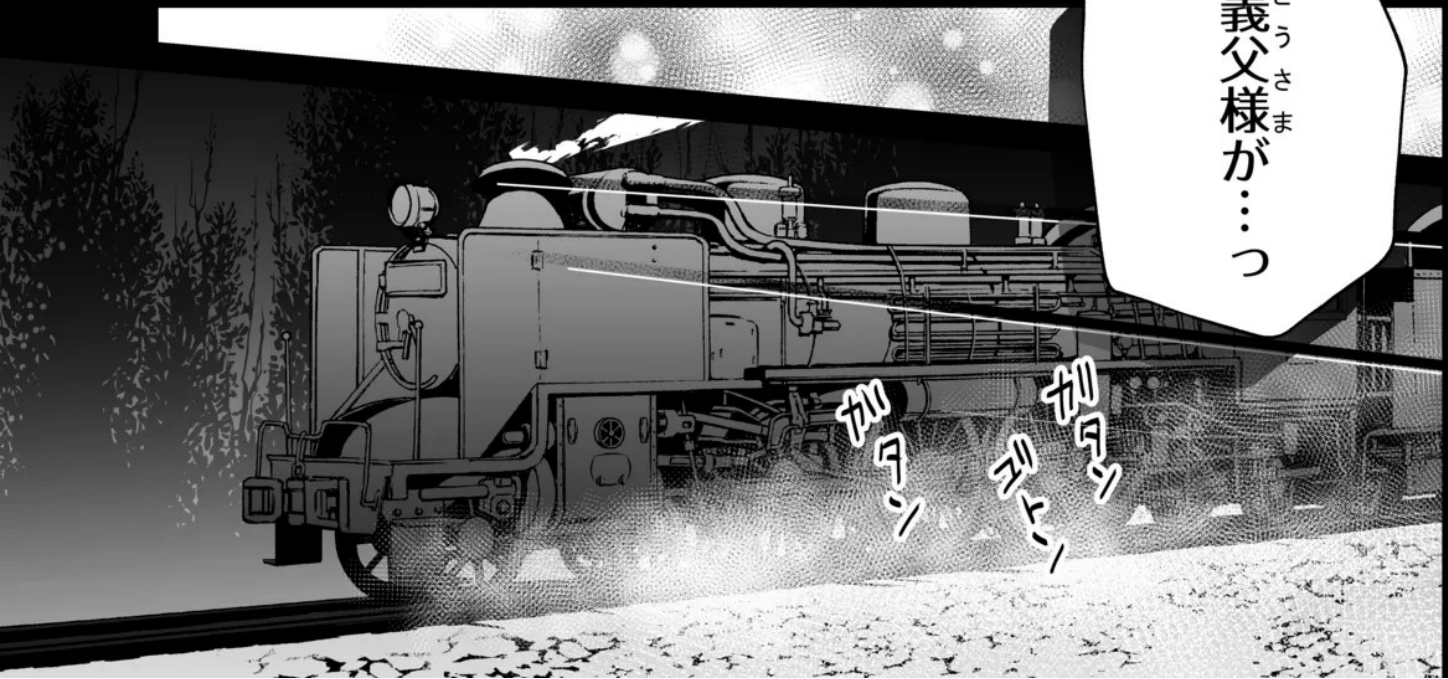
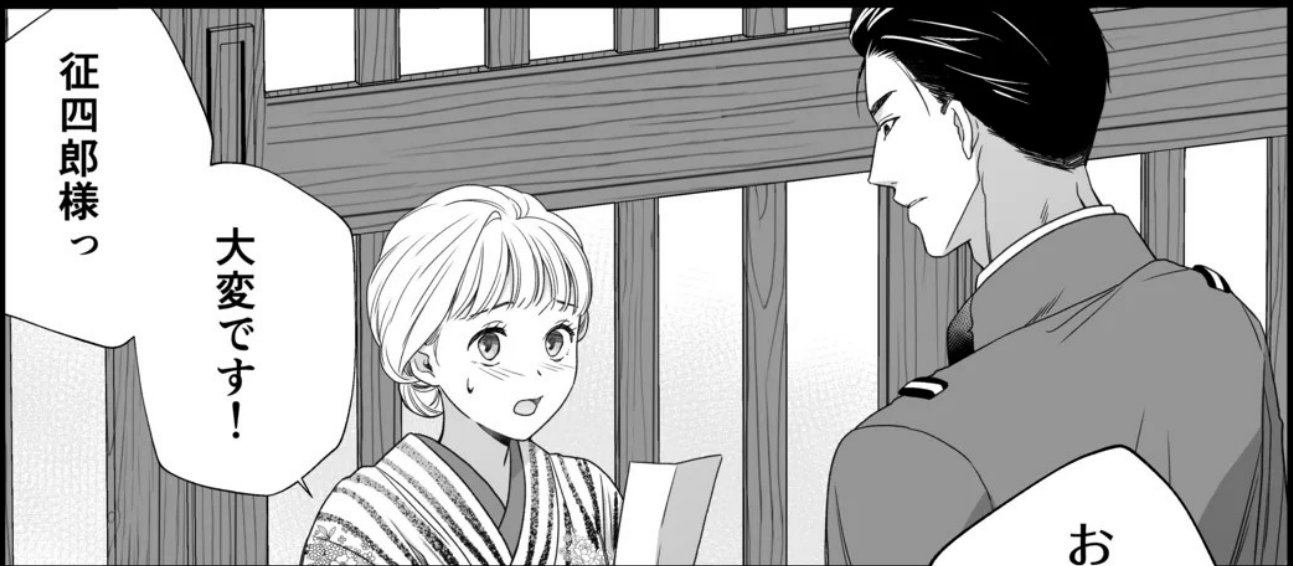
機会が
合ったら
そのうち⋮

征四郎様？

ごめんくだ
さい！



何かしら？





以前
お会いした時は
お元気そうだったのに



信じられない…
カタン

カタン
ゴトン



お義父様が
危篤だなんて



きっと
征四郎様の方が
不安よね…

実の父親だもの

キラ

私も…



でも
周りにはいつも
家の人がいてくれた



ずいぶん
幼い頃だけれど

お母様が
いつ亡くなっても
おかしくないって時は

とても
辛かった



征四郎様



征四郎様の
そばには

鈴子が
いますからね

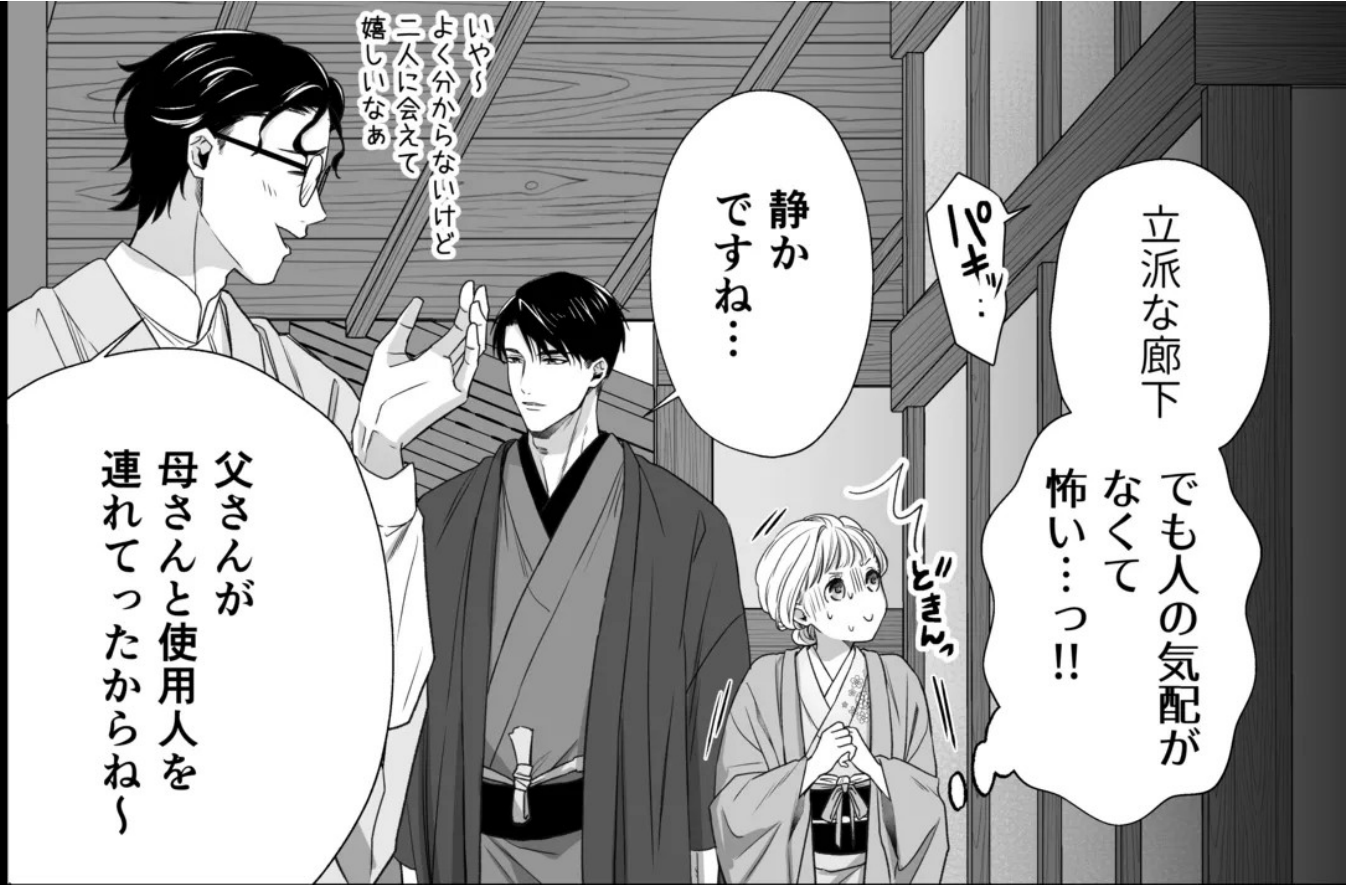




征四郎様は

私が
支えなくちゃ…





立派な廊下

でも人の気配がなくて
怖い…っ!!

パキッ

静か
ですね…

いや、よく分らないけど二人に会えて嬉しいなあ

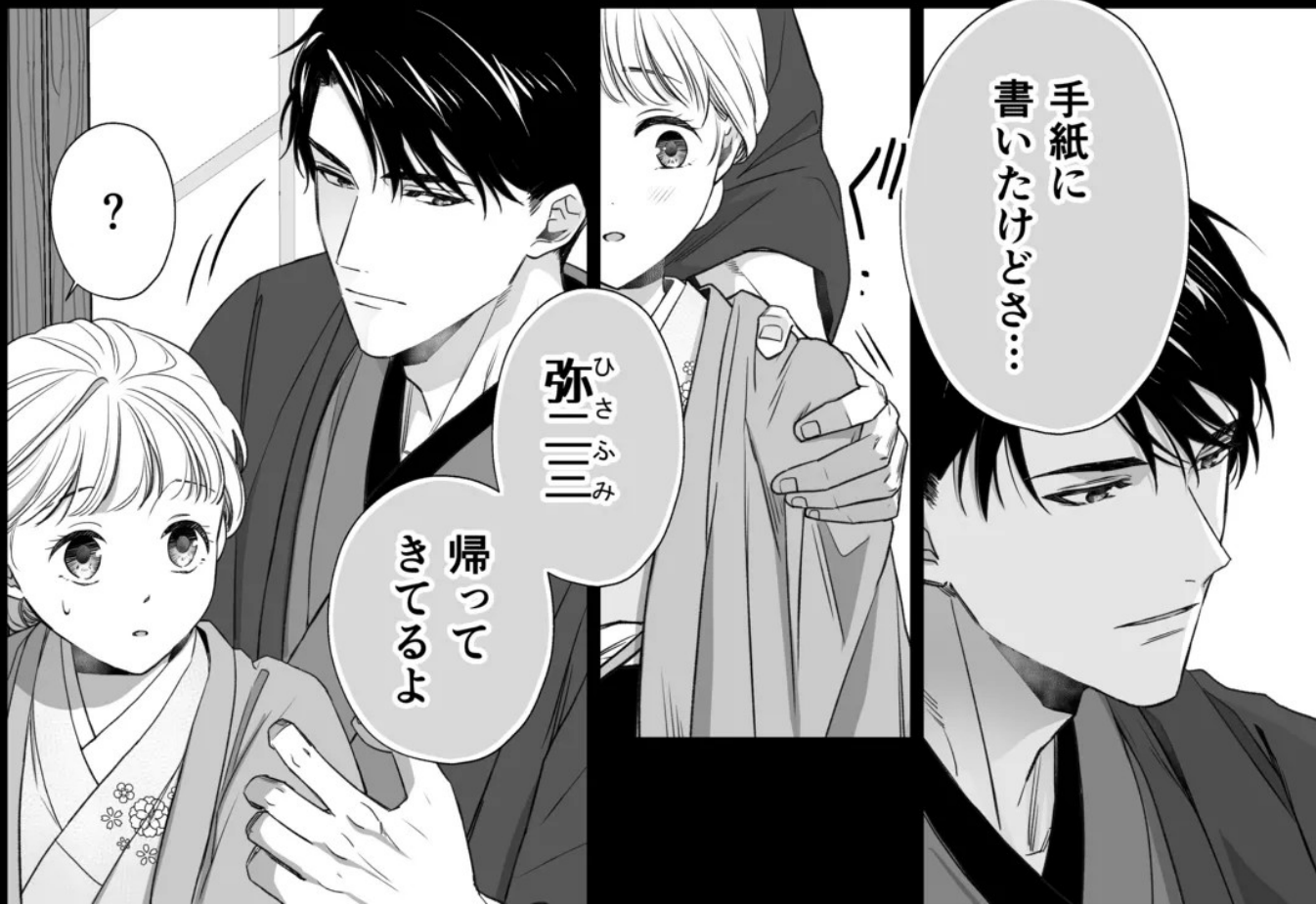
父さんが母さんと使用人を連れてったからね



みんなが帰って来るまでこのデカくて古い屋敷で留守番しなきゃいかんのよ!

今家にいるのは僕と使用人が数人…

あ、そうそう…



手紙に書いたけどさ…

ひさふみ
弥三三三

帰ってきてるよ

?



征四郎

!!

ムキッ

キキッ



お帰り

ニョッ



この方が

ひさふみ
弥二三兄さん

だいぶ顔色が
良くなりましたね



あれ？



弥ひさふみ三三様…



ひっ！
そ、宗一郎様

性格はぜんっぜん
違うけどね！
あはは

ひょん

征四郎に
そっくりだろう？

弥三三様って…



もう少し
ご自分の事

私に話して
くれてもいい
のに…

ガッ

征四郎

もしかして

あ

は、

この子

ぬ、

ん？

ひさふみ
弥三三兄さんは
会うのが
初めてでしたね

アッ



昨年
結婚させて頂いた
鈴子さんです

ご挨拶が遅れて
申し訳ござい
ません

鈴子と
申します

あ…

ペコッ

不思議な
雰囲気の方
だなあ…

可愛いらし
かね

なんだか

ふうん…





おお

ひっ

かき止めて

かき止めて

わか



雷?

ザァァ!

びっくり
したーっ

ほら



俺たちは
夕刻前の列車で
帰ります

何事も
なかったよう
ですし…

ううん…
まあ…
そうだな

えー!
まだ帰らん
でなく!

せっかつ
来たんじやで

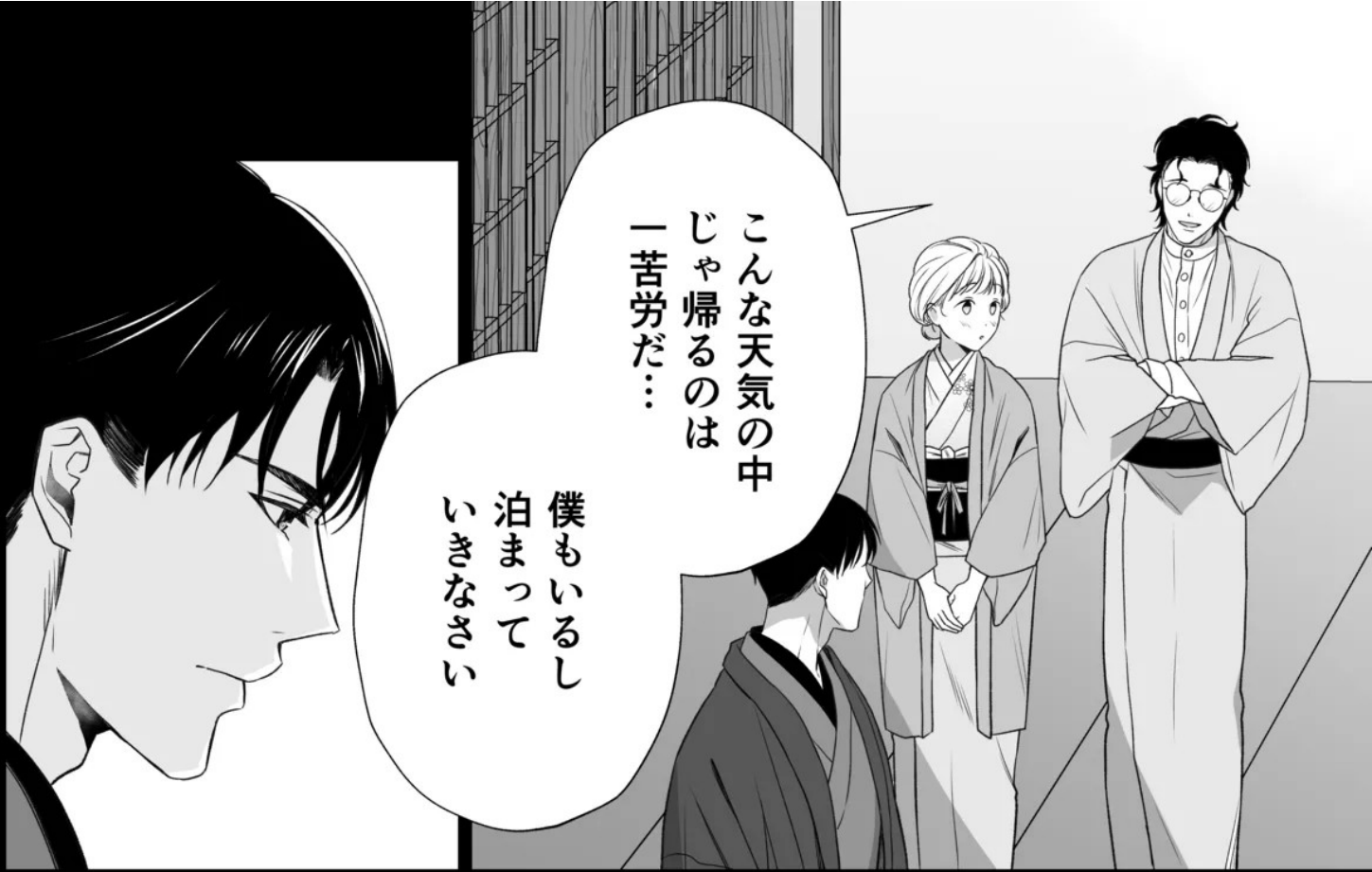


……

お天道様が
帰っちゃいけないって
言うちよっよ?

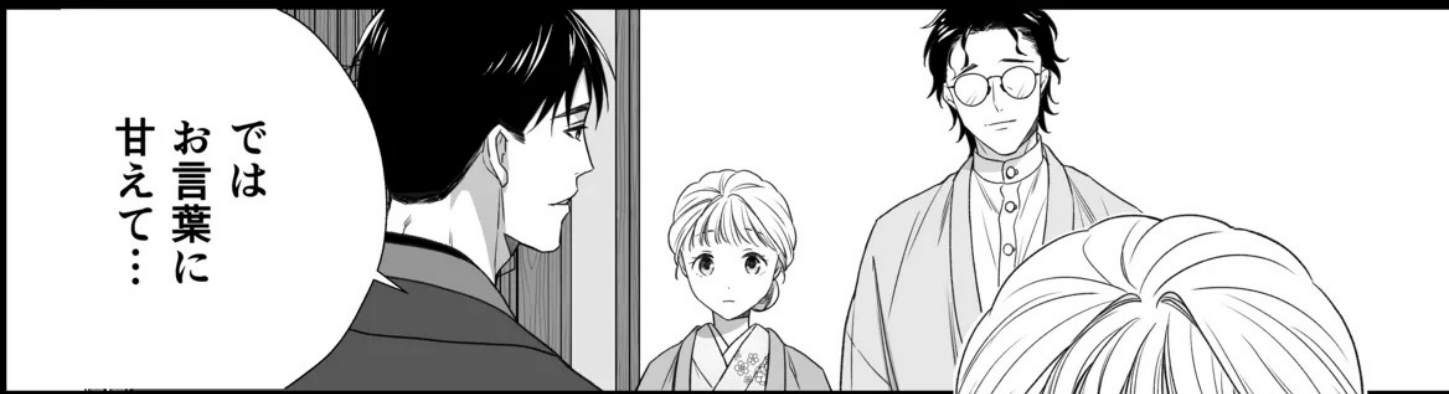
征四郎

ふっふっ

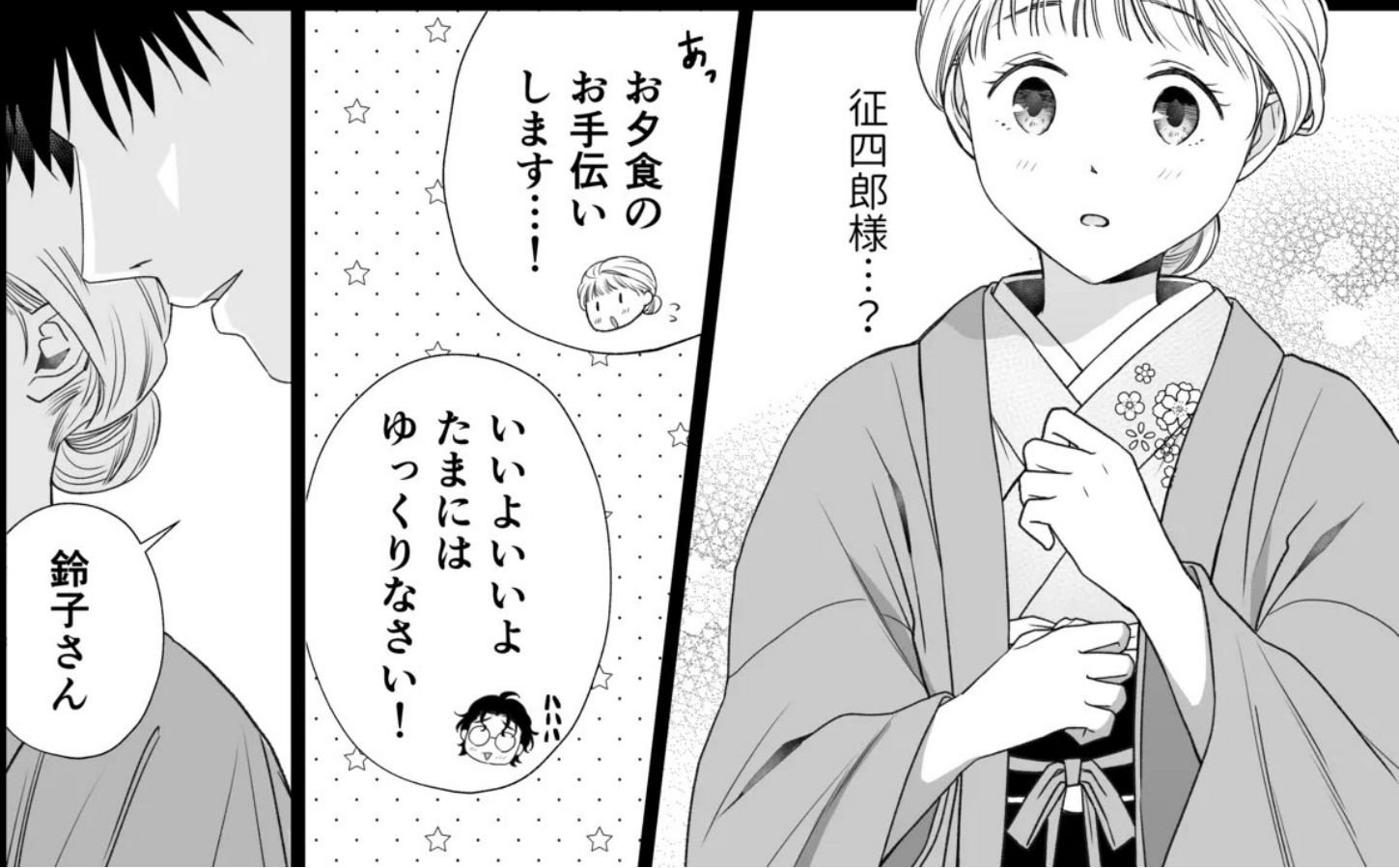


こんな天気の中
じゃ帰るのは
一苦労だ…

僕もいるし
泊まって
いきなさい



では
お言葉に
甘えて…



征四郎様…？

あ、
お夕食の
お手伝い
します…！

いいよいいよ
たまには
ゆっくりなさい！

鈴子さん



?

…この家は
広いですから



あまり
俺のそばから
離れないで
下さいね



ああ：
そんな事も
ありましたね

ははは

あん時ん宗一郎
面白かったな

ふふふ

なんだい？
僕の悪口
かい？

仲良し…？



迷子になったや
大変じゃ

ひょん

宗一郎
みたい



宗一郎も
便所け？

ない
何やっど
たまがっ
驚いたあ

マと
マと



ひさふみ
弥三三

スツ

わっ



電報を
打ったのはお前か？



鈴子ちゃんに
手を出すなよ



何^{ない}そい
僕は知らんよ



ええ？

くれぐれも



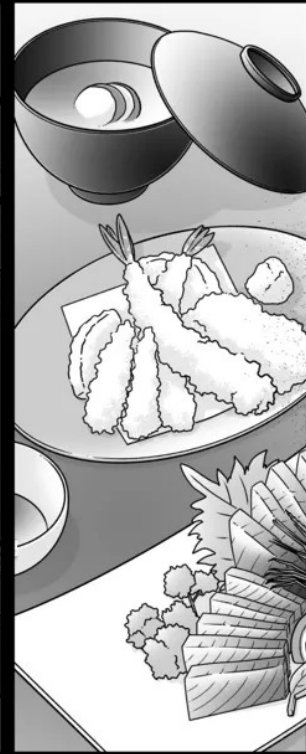
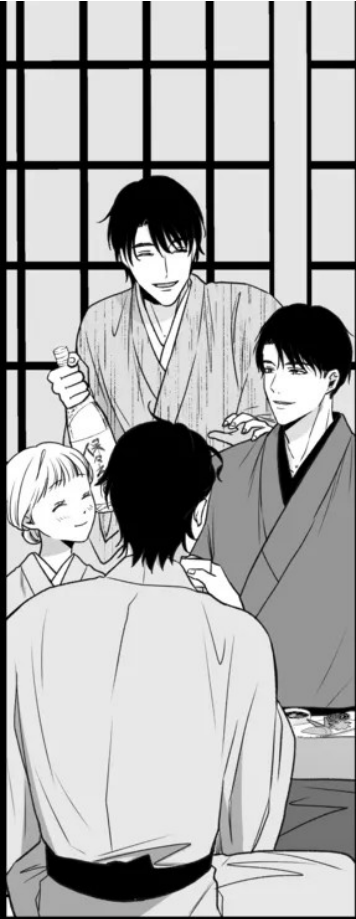
身内で
揉め事なんて…
考えたくもない

勘弁
してくれよ！



次は

征四郎に
刺されたいのか？



小説家にくせに
いたらんやつじゃなあ



では
お風呂場に
ご案内いたします
ね

ありがとうございます
ございます
何から何まで…

お夕食も
とても
美味し
かったです



鈴子様は
征四郎様に
わっぜ愛されて
おらるっど

えっ



?

ににに

ご自分より
先にお風呂に
入っごつ
言われて

私のご案内
しますから
っ…！

しかも
ご自分で鈴子様を
お風呂に案内
しようと
なさるなんて…

ほほほ

お、
おほほ…？

ひゅ〜
征四郎
お熱いねえ〜
あははは

僕も鈴子ちゃんと
お風呂入って
こよつかなあ
ふふふ

酔ってる

征四郎様
なんだか
心配そうだったな

私
そんなに
頼りないのかしら

今頃
楽しんでる
といいんだけど…

ひさふみ
弥三三兄さん

鈴子様！

…
実はこん先に
ご兄弟が
小せ頃に
よう遊んじよった
場所があつど！

お風呂場に
行っ前に
少し見て
行かるっ？

はい！
ぜひ…！！



あと一杯
だけじゃって

飲み過ぎです

しゃんか



傷口が
ひら
開っ
つじ
ゃろ…



やっと
敬語やめたか

カシ
カシ

ひん
ん





兄さん
治療中やったど

じゃとしてん
声ぐれかけや

何で
僕を式に
呼ばんやったんだ



婚約した事だつて
知らんやったし

僕だけ
のけ者にされた
ごたつて
傷ちたんじゃでな

…兄さんには

感謝
しているんです

!

話

はぐらかし
やがって…

また敬語に
戻ってるし…

まあ、よか！

今度
征四郎の家
遊びに行っでな！
カステイラでん
用意しとけ!!



感謝は
していますが…

俺が失語症で
周囲に
馴染めなかった頃

兄さんの存在に
助けられました

兄さんを
家上げるつもりは
ありません

亭主持ちの夫人
ばかりと
恋仲になり

挙句に
警察沙汰の事件を
起こした

そんな男を
歓迎すると
思いますか？

僕は悪うなか
むしろ
被害者やっど

人妻ばっかいと…
ていうたあ
まあ、そんな通り
じゃけど

そしたや
征四郎ん家に
一生行けんのかあ僕は…

そんな
嫌じゃなあ

では

ここで

誓って下さい

鈴子さんには
不義を犯さないと



もし…
何かあって

兄さんを
許せんくなつとが
嫌なんじゃ





そっか

そげん
大事なん
やなあ

……



こん話は
こいで
お終いにしよう……

おい

^^
……





タタタ...

ひん...

困ったなあ



カッ



いいま何か物音がしませんでしたか...?

えそうけ?

ないも聞けもはんじゃしたば...

いけん思うたより時間が経ってしもたはよお風呂場にご案内せんな...

でも



鈴子ちゃん
だあ

ひ、
ひさふみ
弥三様っ!!



弥三さま
すごく酔ってる...



びっくり
しちよい?
面白ーい

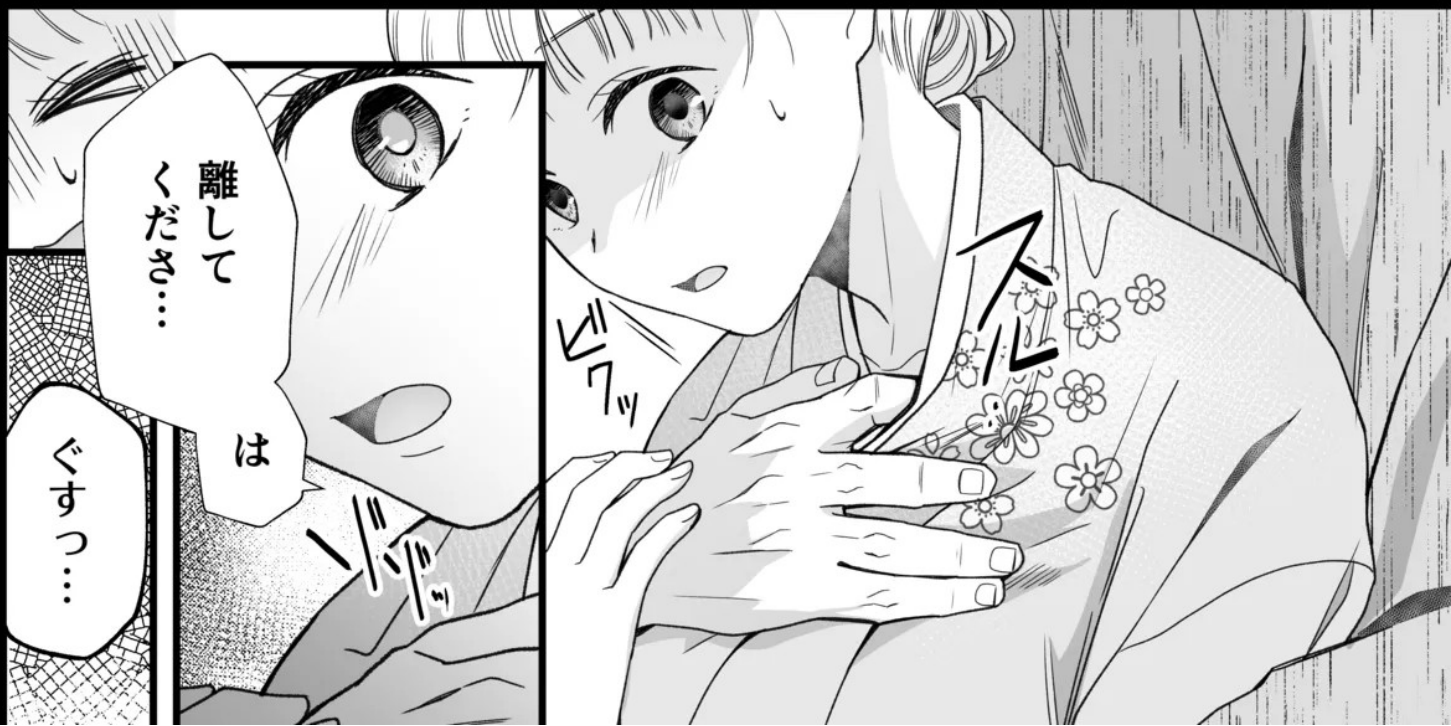
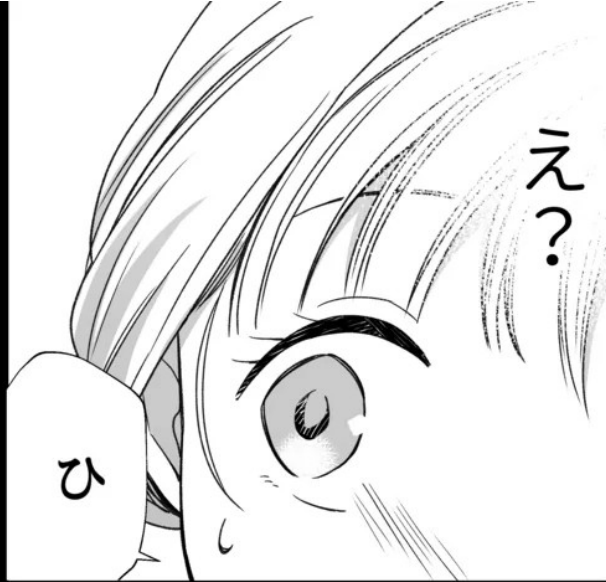
ヒック...

弥三様...
そんなに
呑まれて
お体
大丈夫ですか?



ふう...
ふう...

お酒のにおい...





泣いてる?!

はっ

ほろ
ほろ

ぼ、僕は…っ

グスッ

昔から…っ
ないやってん
続かじ中途半端で
父さんに嫌われ
ちよった

グスッ

泣き上戸…!!

あう
あう

じゃっどん
征四郎が優しゅう
してくれた…っ

父さんに怒られて
真冬、納屋に
閉じ込められた時も

征四郎が
助けてくれた

じゃっで

征四郎は
大事な弟
なんじゃ…

弥三様…

弥三様にとって
征四郎様は

とても大切な
存在なのね…

征四郎様に
とっても
きつと…

グズツ…
鈴子ちゃんにも
やっとな
会えて嬉しか

わ、私も

ひさふみ
弥三様に
お会いできて
良かったです！

少しだけど
私の知らない
征四郎様を

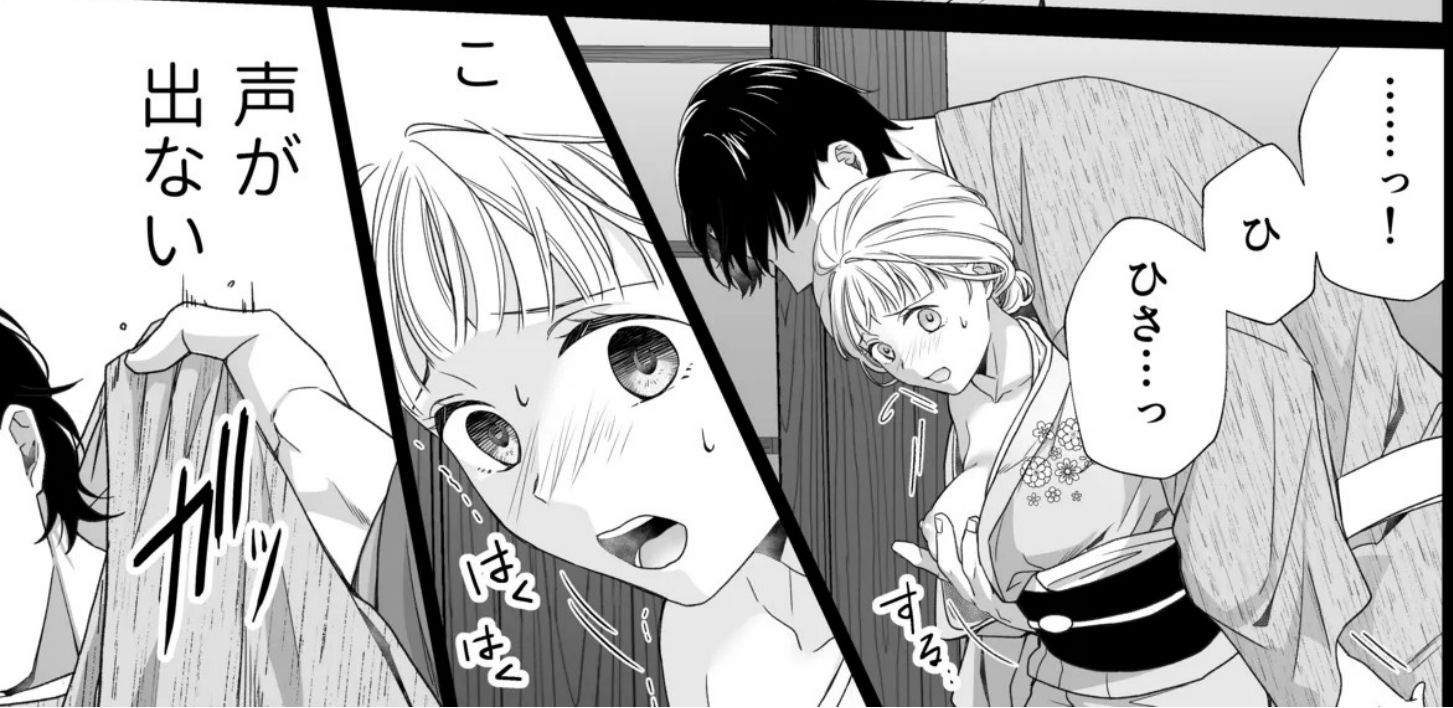
知れた
気がするから…

もじよかあ…

はっ



可愛らしかねえ
やっぱい
鈴子ちゃん



声が
出ない

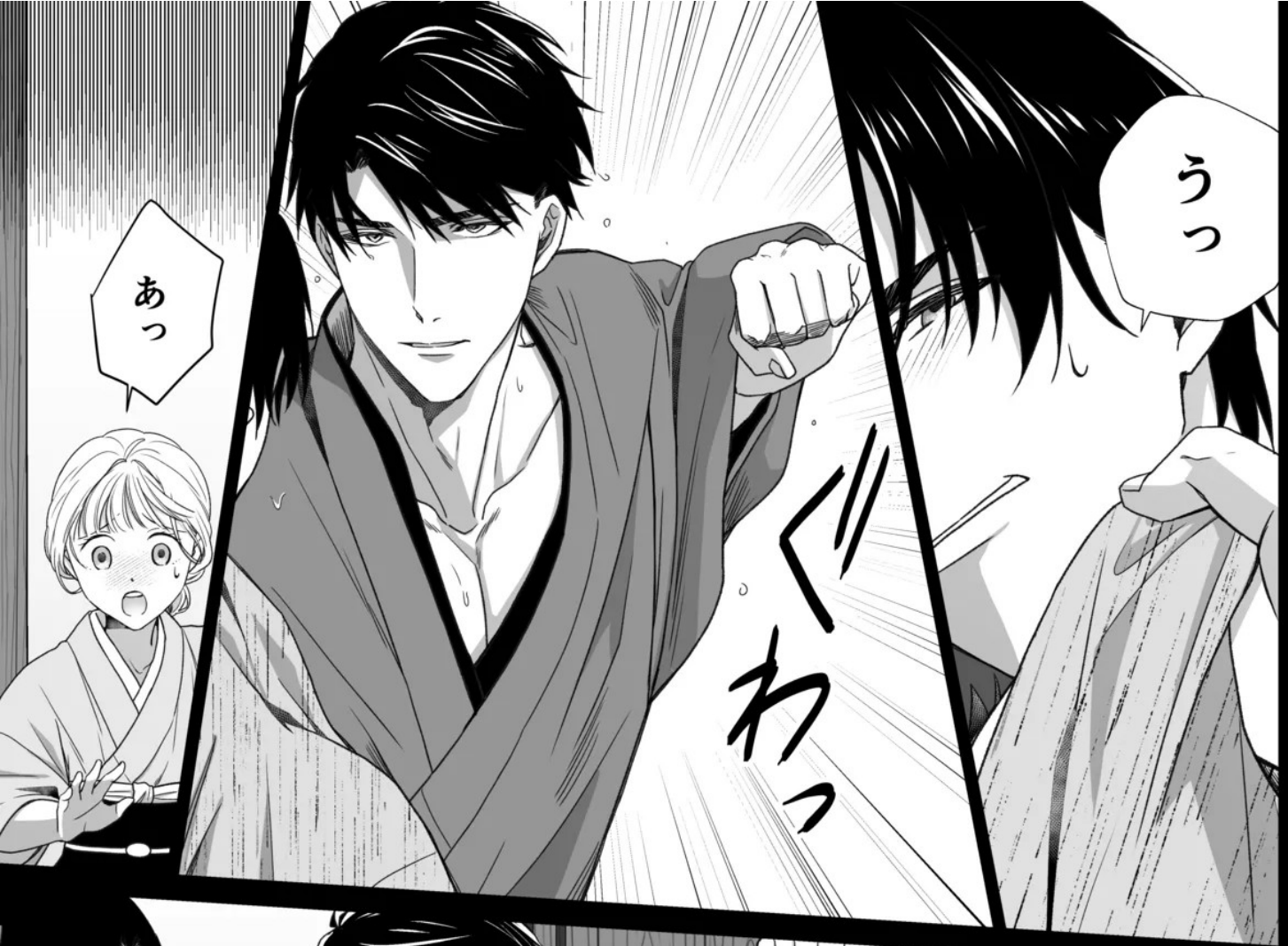
こ

ひ
ひゃあ...
……っ!

ははは

さる







征四郎様……っ



はあ

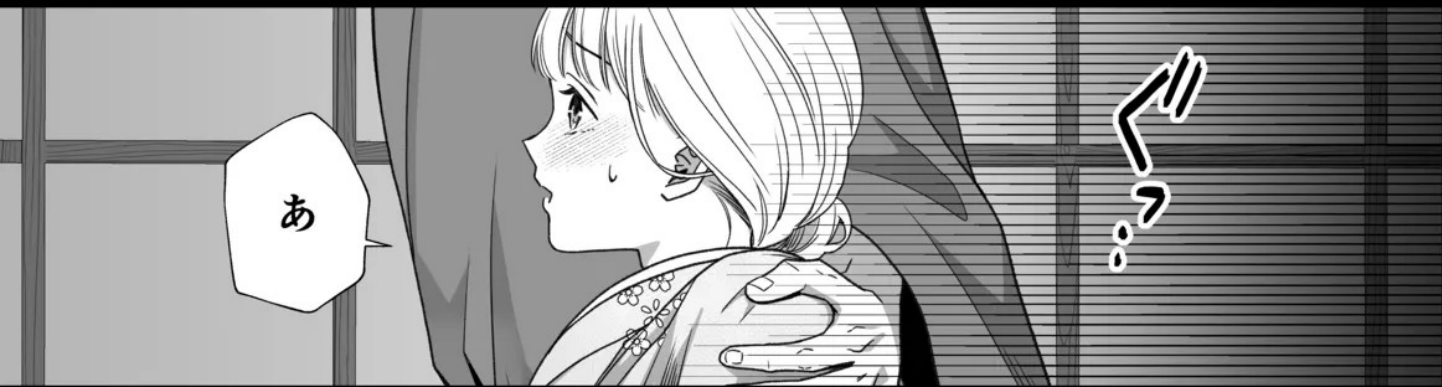
だ

だめです…

キミ…



うん



また
ね

鈴子ちゃん

あ

やば
腹が痛う
なってきた
すね...



やっぱり
欲しいなあ

パタン...

カチッ

……

どうしよう…
何て声を
かければ
いいのかしら…?

さっきの弥三様は
正気じゃなかった
だけよね

弥三様

とても
酔っておられた
みたいで…

そ、そのせいで
あんな事を…

あの状況で
どうして

弥三兄さんに
会えて良かったなんて
言ったんです？

鈴子さんは
無防備すぎます！

クワッ

クワッ



はっ



ごめんなさい

……



俺が至らな
かったんです

あなたは
悪くない

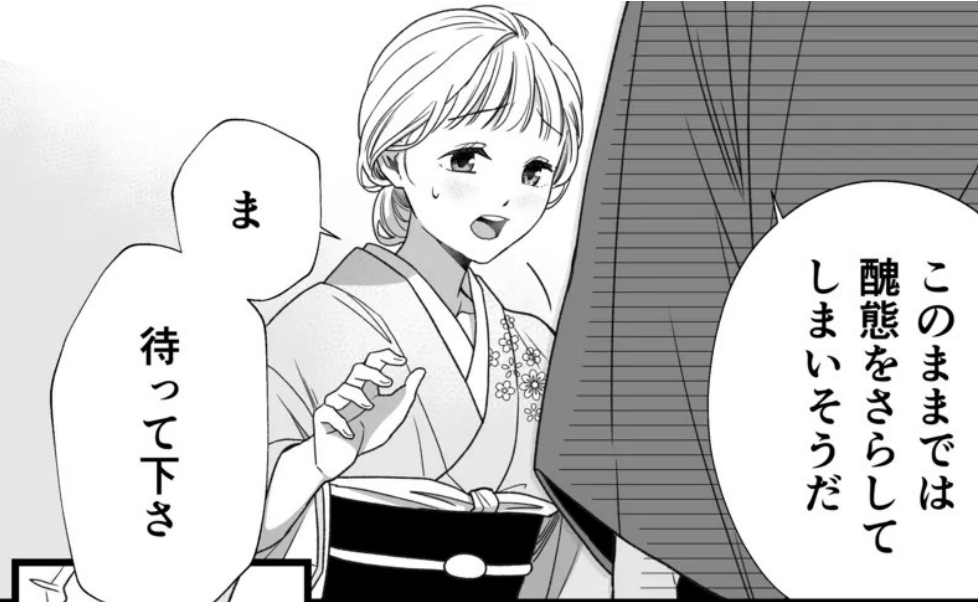
違うんです…



少し頭を
冷やしてきます

…

征四郎様…



ま

待って下さ

このままでは
醜態をさらして
しまいそうだ



どさっ

あっ



え…



鈴子さん…

大丈夫
ですか？



私は

征四郎様が
大好きです

かっこよくて
大人で頼りになって
優しくて…

でも…っ

でも
そうじゃない
征四郎様も

きつと
大好きなんです！

だから
もっと私に

色んな
征四郎様を
見せてください…

井中





それは
困りますね

ええ!?

困るんですか!?

な
何故です!?

鈴子さんの前では
格好つけて
いたいの





鈴子さん

.....

征四郎様つ
たら...

っすっす
すぎ。♡

はい？

じい...

？



ふに

今日は

鈴子さんの方から
俺の口を
吸って下さい

え...っ



わがまま



聞いて
いただけ
ませんか？

ドクッ...



もう少し
お顔を近くに...

カマァッ...

これで
どうです？

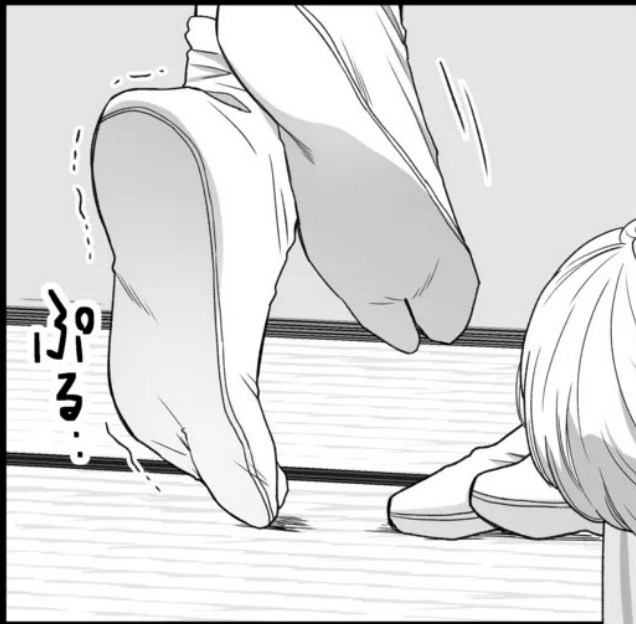
征四郎様...

届かない

グッ...



分かり...
ました







はあ…

鈴子さん
愛しています



コッ
コッ
コッ

ぎゅぎゅ

つく…



あはは
ははは

征四郎様！
意地が悪い
ですよ！！

ふっ…
すみません



はい…！





いけません!!
征四郎様!

ここは
征四郎様の
ご実家です…!!

大丈夫ですよ

誰も
来ませんよ
こんな奥の部屋…

雨も
すごいですし

ここに
来る途中

先に休むとも
言って
あります

でも……っ

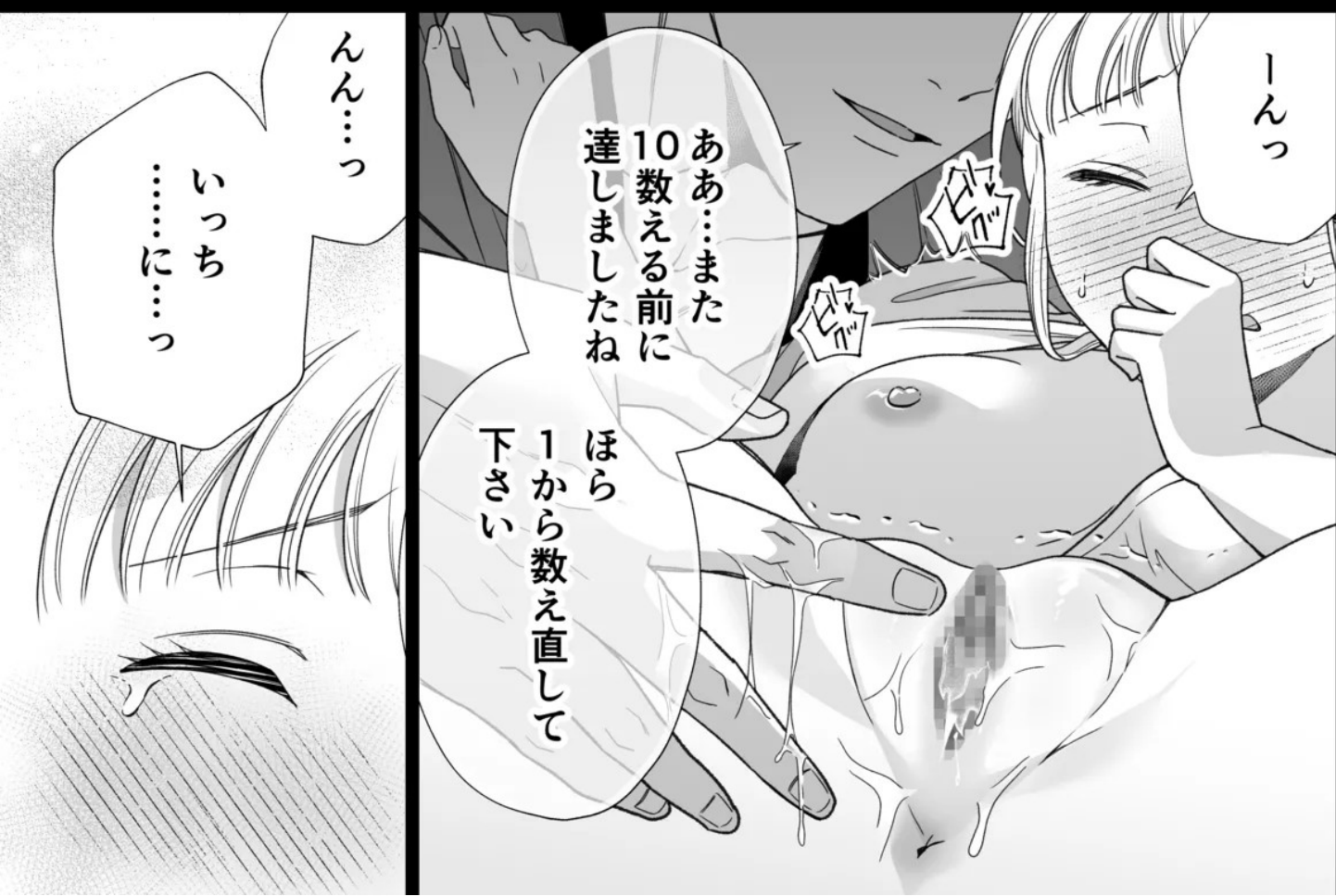
……
分かりました



では
鈴子さんが

ちゃんと
数をかぞえられたら
やめにします

ゴゴゴ



んんっ

ああ...また
10数える前に
達しましたね

ほら
1から数え直して
下さい

んんっ

いっち
.....に.....っ



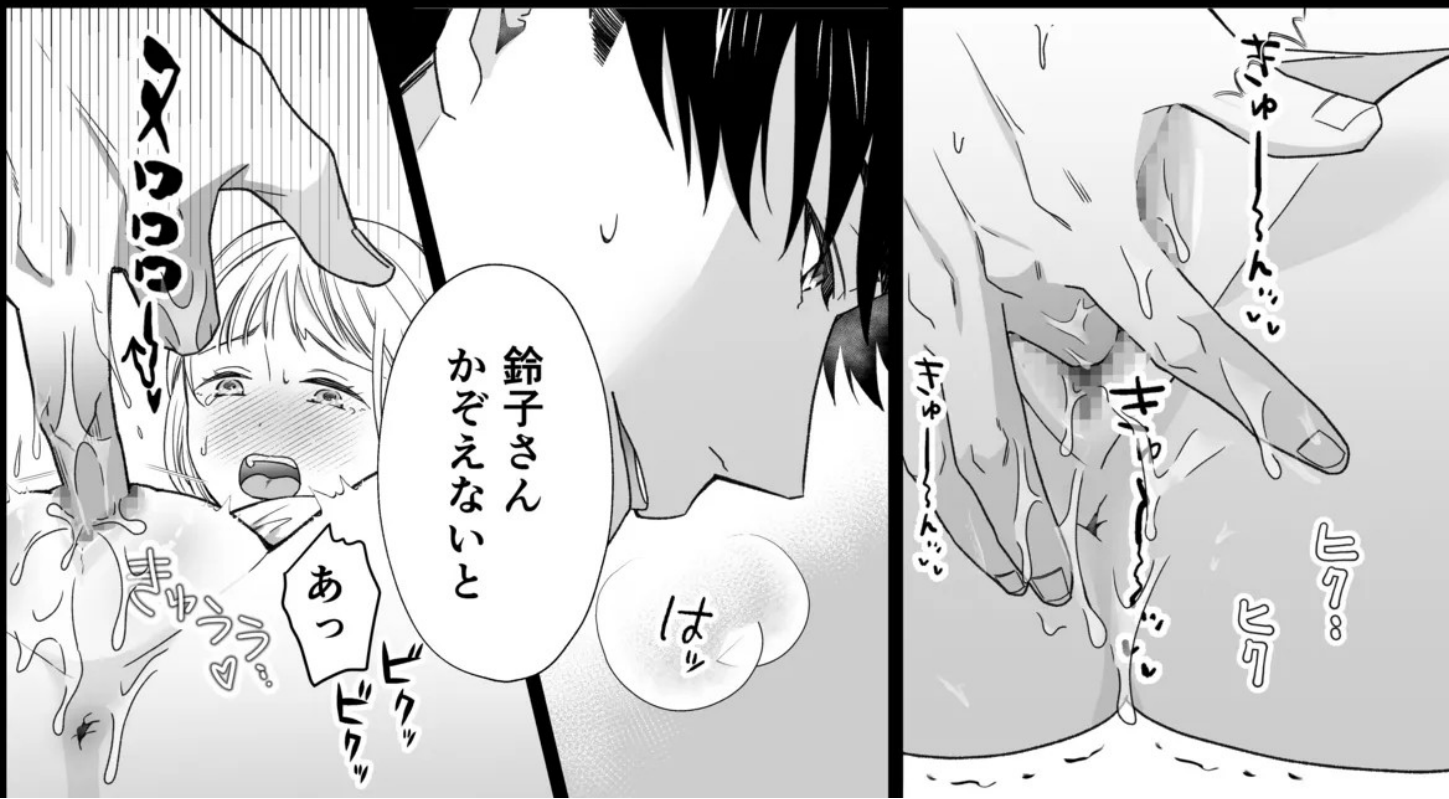
あゝ

あ…っ

んあっ

シビシビ

チリチリ



鈴子さん
かぞえないと

はっ

あっ

シビシビ

チリチリ

チリチリ

チリチリ

シビシビ



いつまでも
たっでも

やめられ
ませんよ

びんぎょ

びんぎょ

はっ

あ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

ユザッ
ユザ

は...

あ



鈴子さんが早く
数え終わら
ないから

もう
こんな...

ぬ

あゝ

あゝ

ほら早く

はっ

はっ







嫌です
今がいい

い…家に
帰ってからでは
いけませんか？

ご実家で
これ以上は…

…
私も征四郎様と
続きをしたい…
でも



せ…
征四郎様…

どうし
たんだろう？
いつもと
様子が違う
まるで…

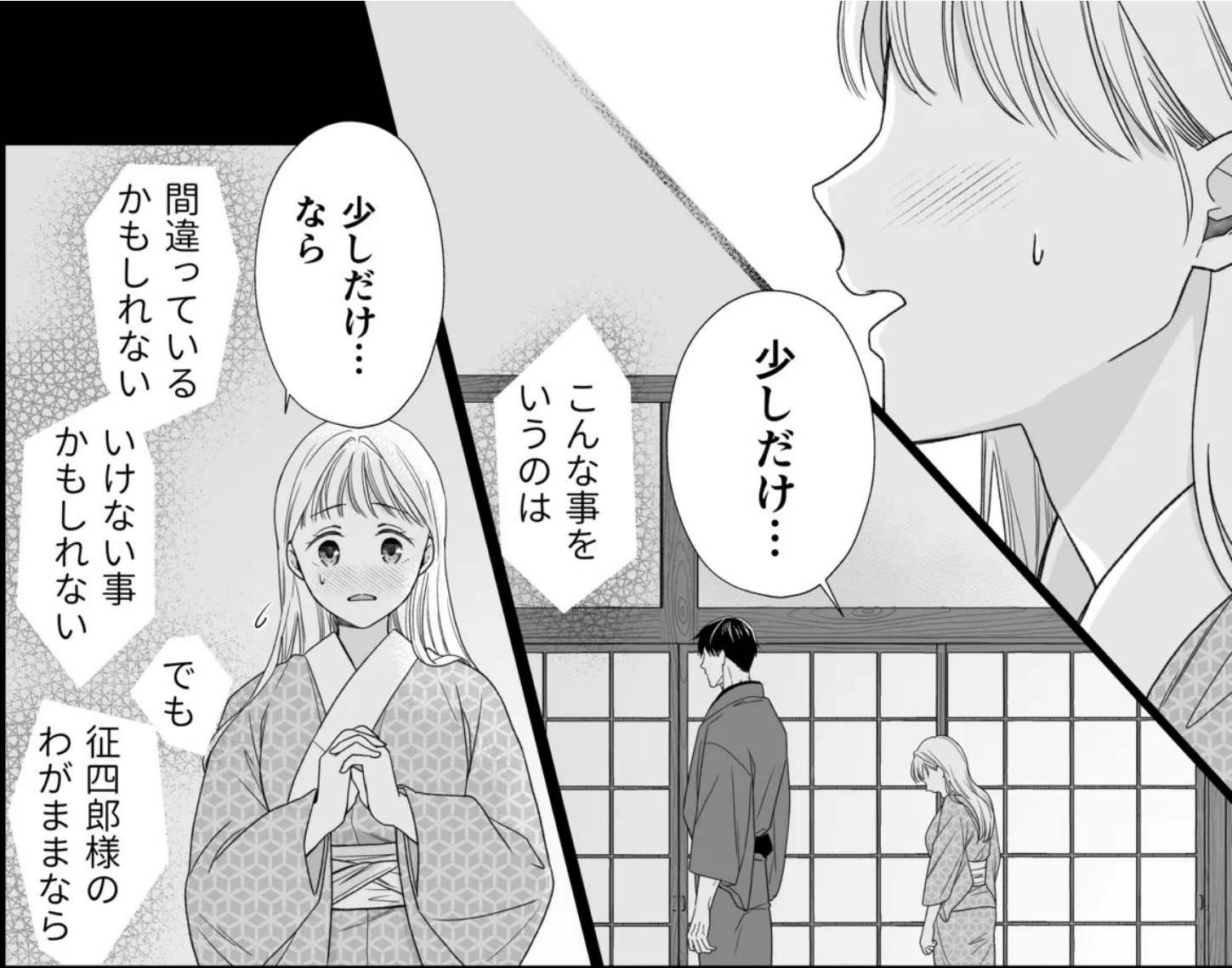


…っ

寝る準備
しましょうか

分かりました
今日は
諦めます

駄々をこねる
子どもみたい…



少しだけ…
なら

少しだけ…

こんな事を
いうのは

間違っている
かもしれない

いけない事
かもしれない

でも

征四郎様の
わがままなら

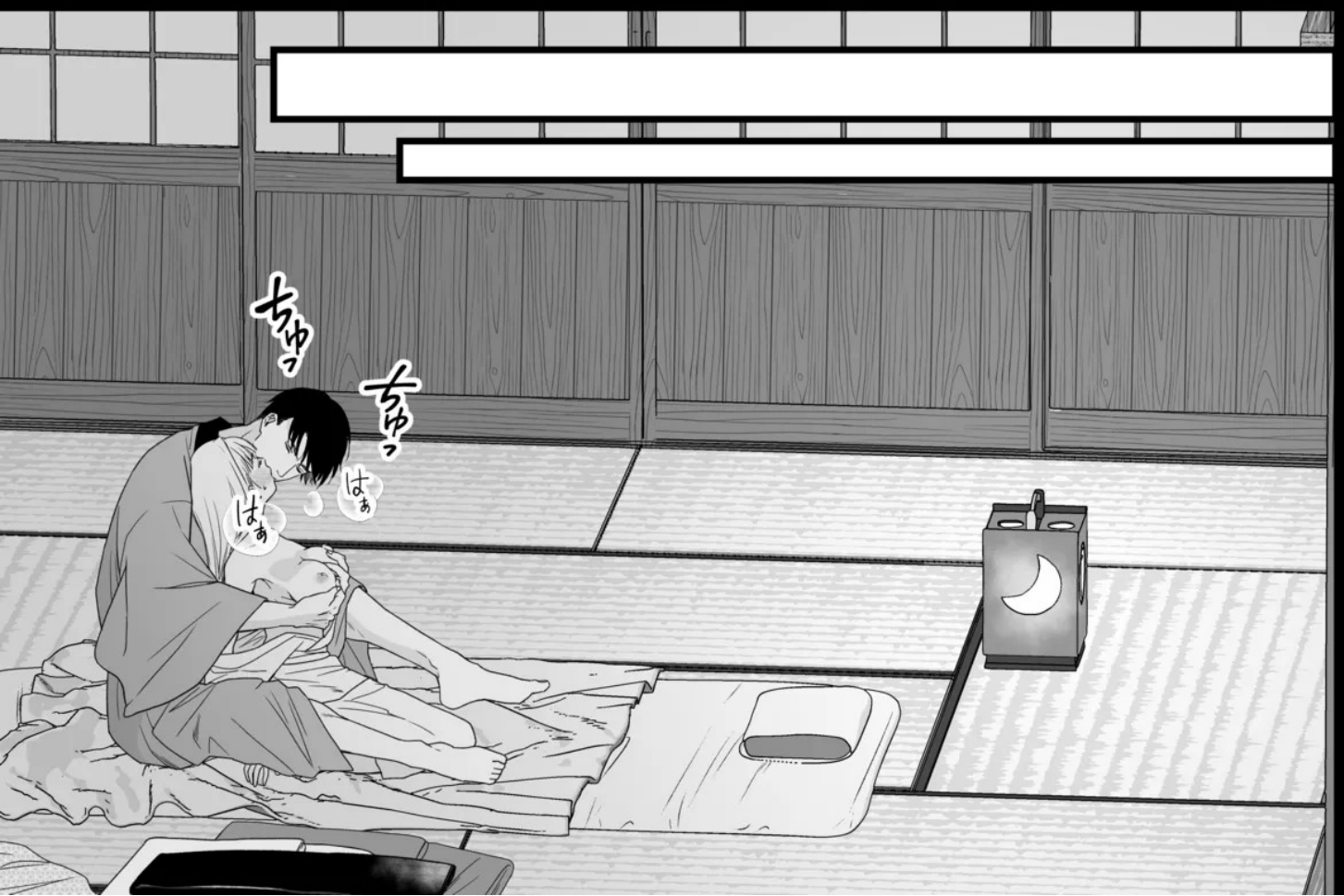


聞いて
あげたい

!



努力します



ちゅっ

ちゅっ

はぁ

はぁ





ただの
家鳴りですよ

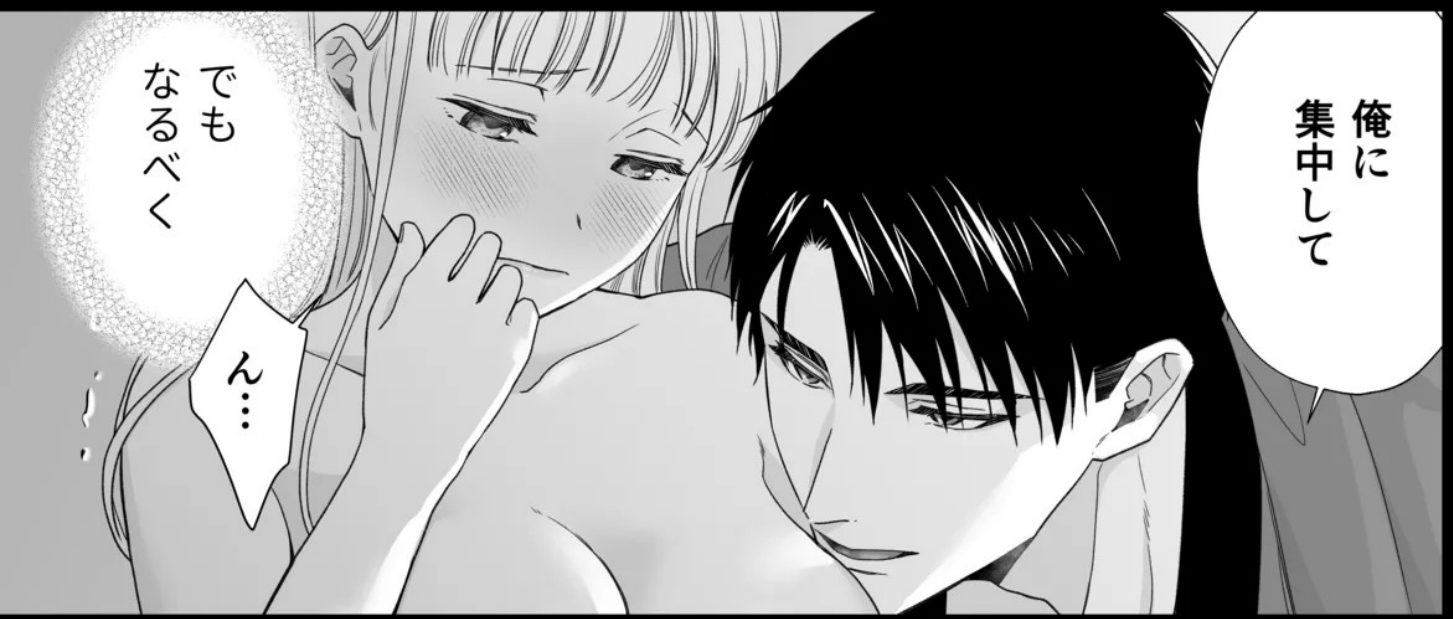
誰かが
いるわけじゃ
ないわよね

し
ん…

びっくりした…

ほっ

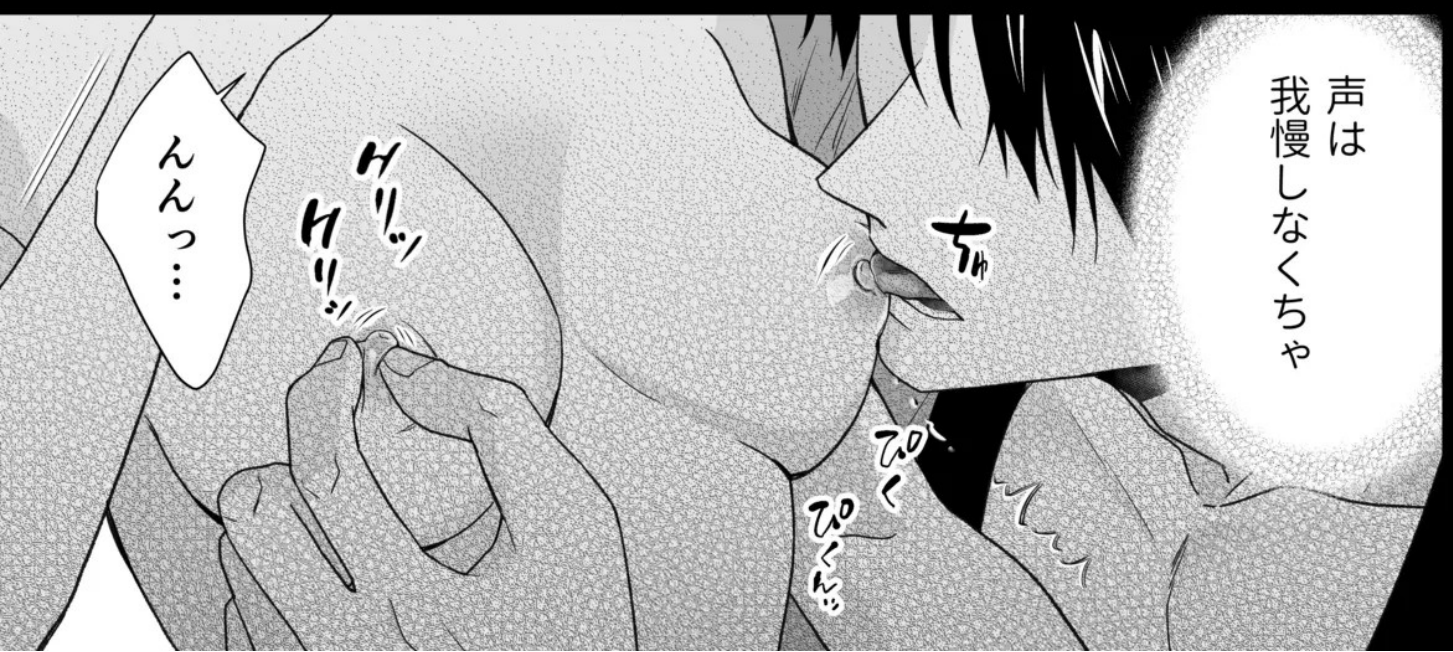
ひあつ



俺に
集中して

でも
なるべく

ん…



声は
我慢しなくちゃ

んんっ…

んんっ…

んんっ…





30..

びび

!!

ぽ

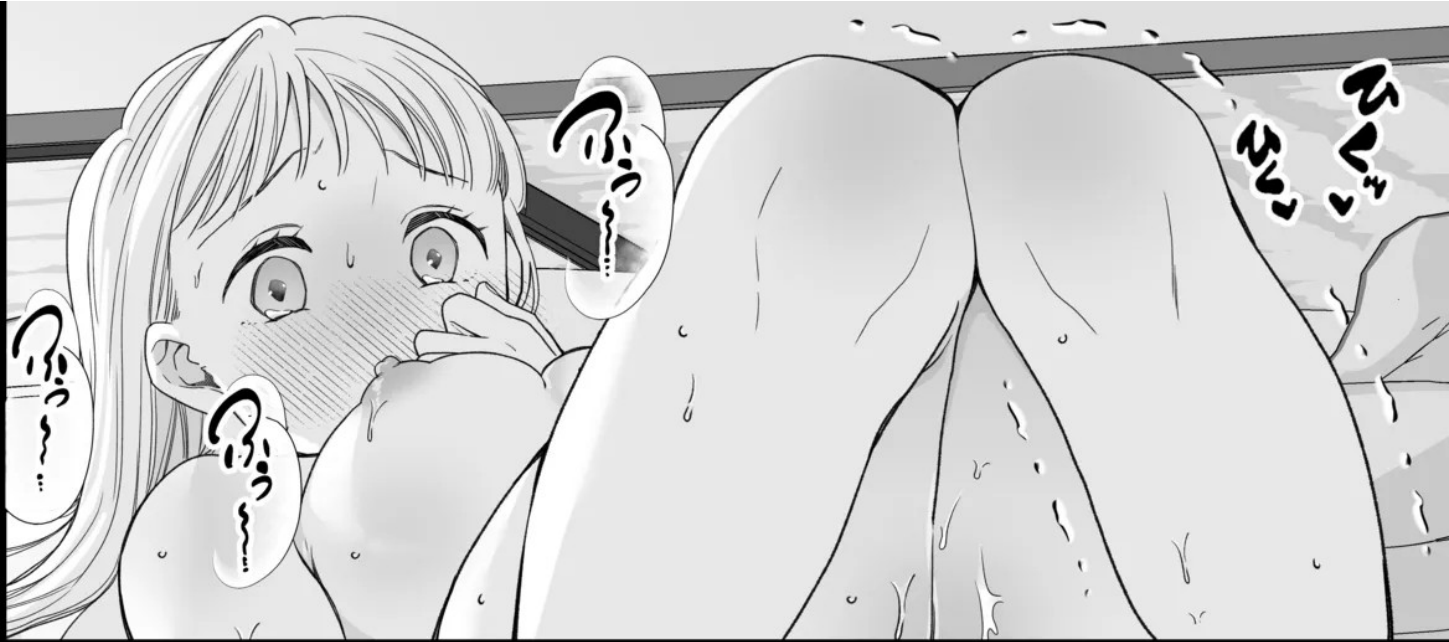
ち

んっ

2本くらい...

指が入ってる

ゆ...









はっ...

ん...

ん...

110

はっ...

はっ...

深くにつ

いきなり...

110

110



1p

声...

抑えなくても
いいんですよ

ふっう

んっ

んっ

1p

はっ...

1p

んっ...

うっ...





ちゅ
ちゅ

ちゅる

ちゅ

挿入られながら
口吸われると...



ん

ん

ん



ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

余計に



ちゅるるるるう~

ちゅ

気持ち良く
なっちゃおう...

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ



はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

早くて

激しくて





何回も
気持ちい所
こすられてる…ッ

征四郎様

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

もう…っ



いいですよ

いつでも
達してください

ぐちゃぐちゃ

ぐちゃ

ぐちゃ

ちゅ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ









すみません
鈴子さん

はッ

パツパツ

あッ

あッ

はッ

はッ

やッ

また

あッ

ハッ

はッ



クッ

…先程

はッ

はッ

頭を冷やしておく
べきでした

どうしても
腹の虫が
おさまらない

はッ

はッ

パツ

あ

パツ

まだ動いちゃ

あ

パツ

あッ



心配…

かけて

ごめんなさい

鈴子さん…



愛していますよ

憎らしいくらゐ…





征四郎様...

おかしくなって
しまった
のかもしれない

旦那様の
実家で

こんな事しては
いけないのに



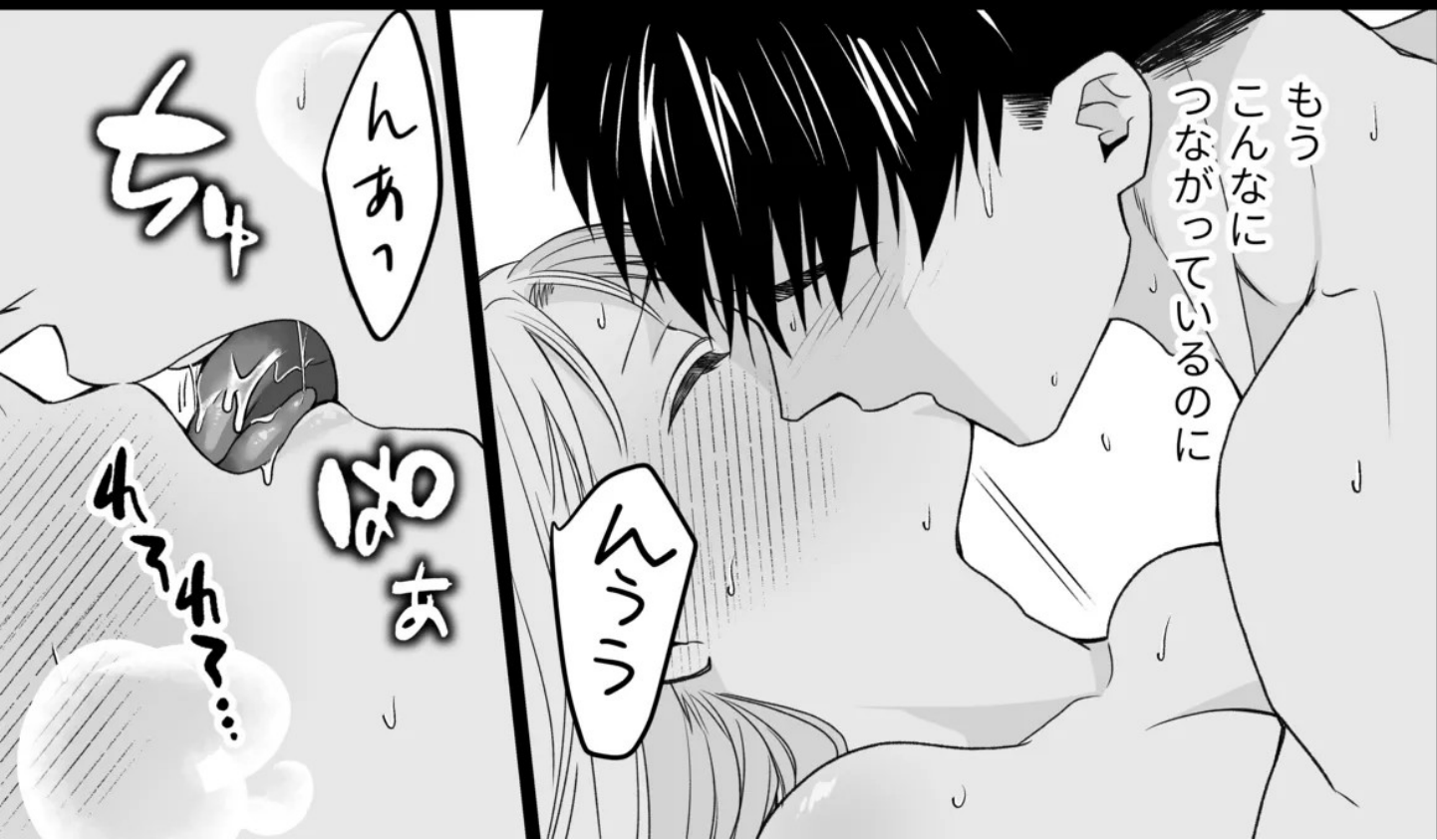
もう
こんなに
つながっているのに

んううう

お女

んあ

んあ...
んあ...



鈴子さん

...

はー

はー

はー

ズクッ

ズキズキ...

もっとなんて
思ってしまう

征四郎様

きてください

いつまでも
一緒にいたい

はぁ...

は...

もっと

もっと私を...

ぬっ

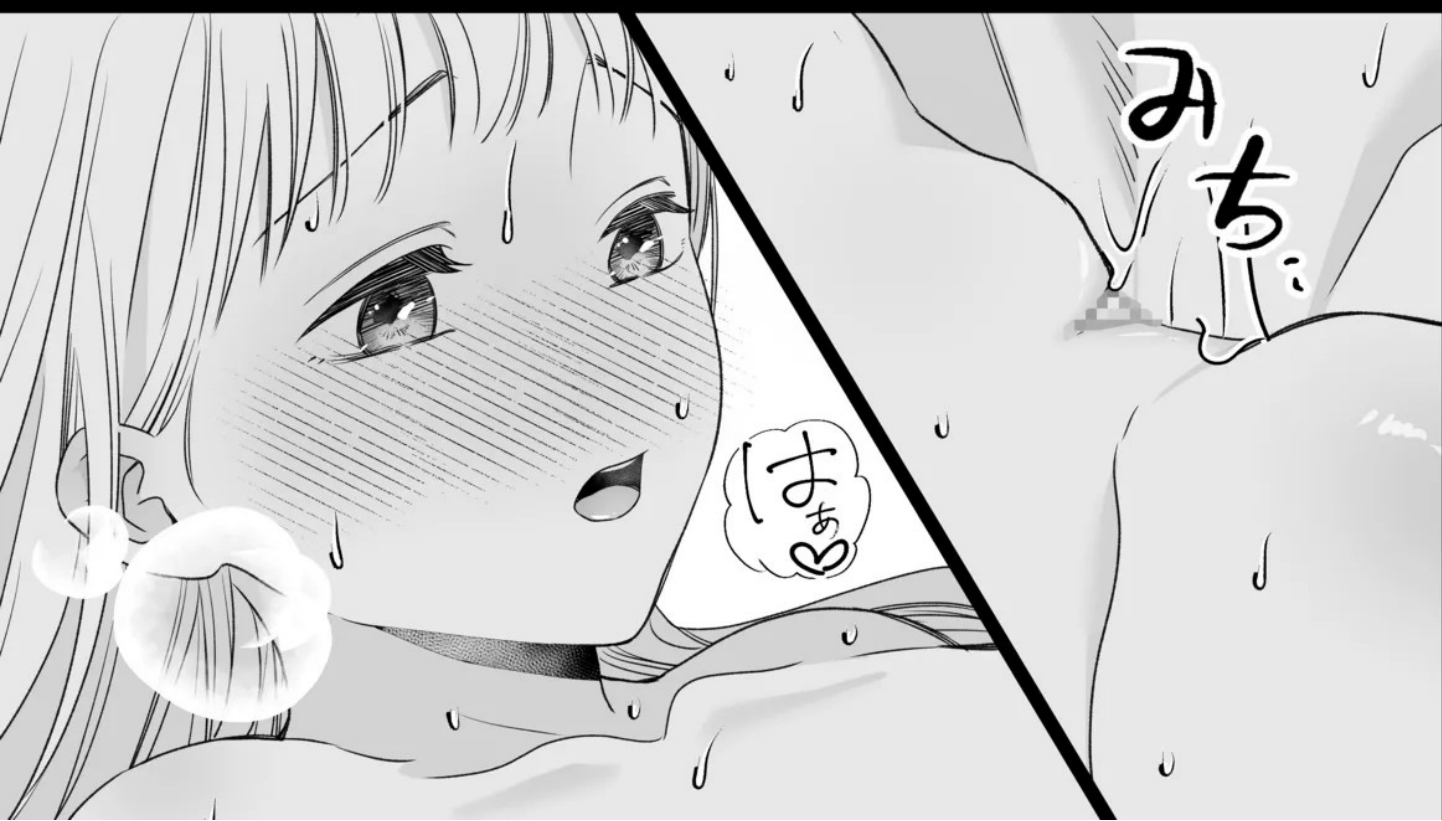
んん



征四郎様で

いっばいに
して欲しい...

あ...



はっ

みち





大好き

おっちゃん

んんんん

キュウウ〜♡

んんんん

キュウウ〜♡

翌日

ご実家を出る時
弥二三様とは
お会いする事はなく

鈴子ちゃん

征四郎からきいたよ
昨夜は弥二三が…

本当に
申し訳ない

あ

宗一郎様…!

私は気にして
いませんので…

真っ先に
眠ってしまった
僕を許しておくれ…し

酔っぱらったの
ことですよし!

帰り道
征四郎様から
弥二三様のことをきいた



今回のことも
ありますし

これからは
弥二三兄さんの事は
信用できないと
思ってください



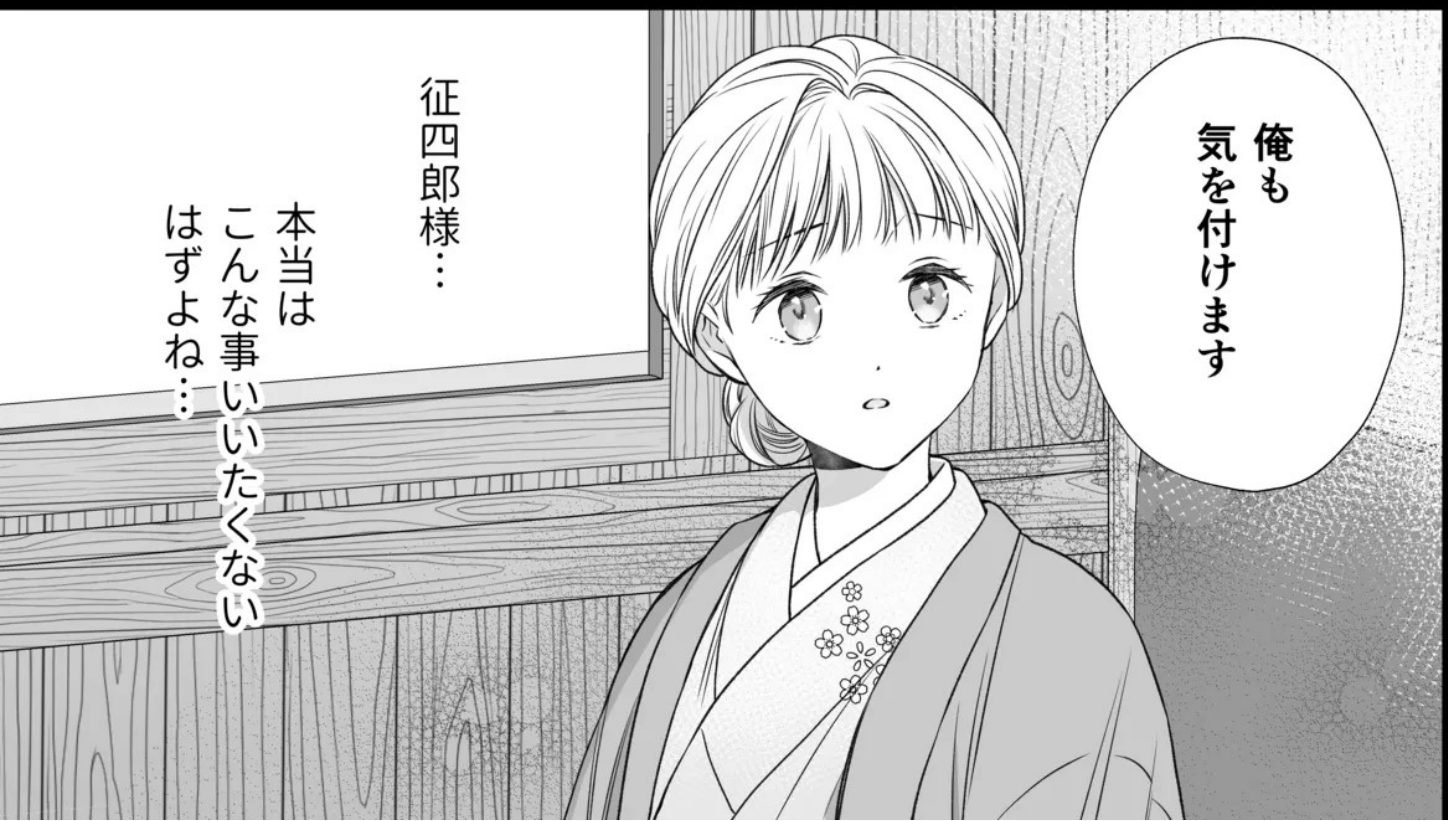
弥二三様は
数々のご婦人と
不倫を繰り返していて

私たちの結納の
少し前にお相手から
心中を持ちかけられ
お腹を刺されたらしい

どうして
そんな
ことを…?

さあ…


さっぱり
分かりません



俺も
気を付けます

征四郎様…


本当は
こんな事いいたくない
はずよね…



兄弟仲が
悪いようには
見えなかったもの…



大丈夫かしら



ごめんなさい
何でもありません

あ

俺の顔に何か
ついてますか？



そのまま



少し貸して
いただけますか？

お



わ



り



『大好きな年上の旦那さまに愛されています2』を お読みいただきありがとうございます(^^)

続編の発売までかなり時間が経ってしまい…

待って下さっている方がいらっしゃったら、本当にすみません(泣)
楽しんでいただけましたら幸いです

今回は続編という事で、新しいキャラを登場させてみました
やっぱりメイン2人の関係を
揺さぶってくれるキャラは貴重だなあと感じます
(弥二三君、ありがとう！)

「男キャラが嫉妬する展開」って良いよねえ…でもなあ
征四郎君はそんじゃそこの男じゃ嫉妬しないだろうし…
鈴子ちゃんは征四郎君以外はアウトオブ眼中だし…

うーん…どうしよう……うーん

と色々悩んだ結果、弥二三君が誕生しました
弥二三…とんでもない野郎です(笑)

嫉妬展開とは違うかも…(汗)だったのですが

鈴子と征四郎の仲が深まる所を描けて楽しかったです！

やっぱり、甘々展開好きですー

幸せな気持ちになりますよね！甘々は！

次は何を描くのか未定なのですが(汗)
今年中に発売したいと考えております
またお会いできたら嬉しいです!(^^)!

レビューやコメント
ありがとうございます
とても嬉しいです！
∴*+.((° ω°))∴.+
励みに頑張り
ます！！



2024/6末
ももみつ堂

